



2025年日本国際博覧会 フェスティバル・ステーション

「観光ブース」協賛出展

募集要項

2024年11月21日

目次

▽フェスティバル・ステーション 施設概要

1. コンセプト
2. 会場概要

▽「観光ブース」への協賛出展について

1. 実施概要
2. 出展申込
 - (1)内容
 - (2)協賛特典
 - (3)申込について
 - (4)応募フロー

▽出展に関する諸注意

1. 出展にあたって
2. 装飾規定
3. 名称表示ルール
4. 暴力団排除の推進
5. 規則の遵守について
6. 個人情報の取り扱いについて

フェスティバル・ステーション 施設概要

1. コンセプト

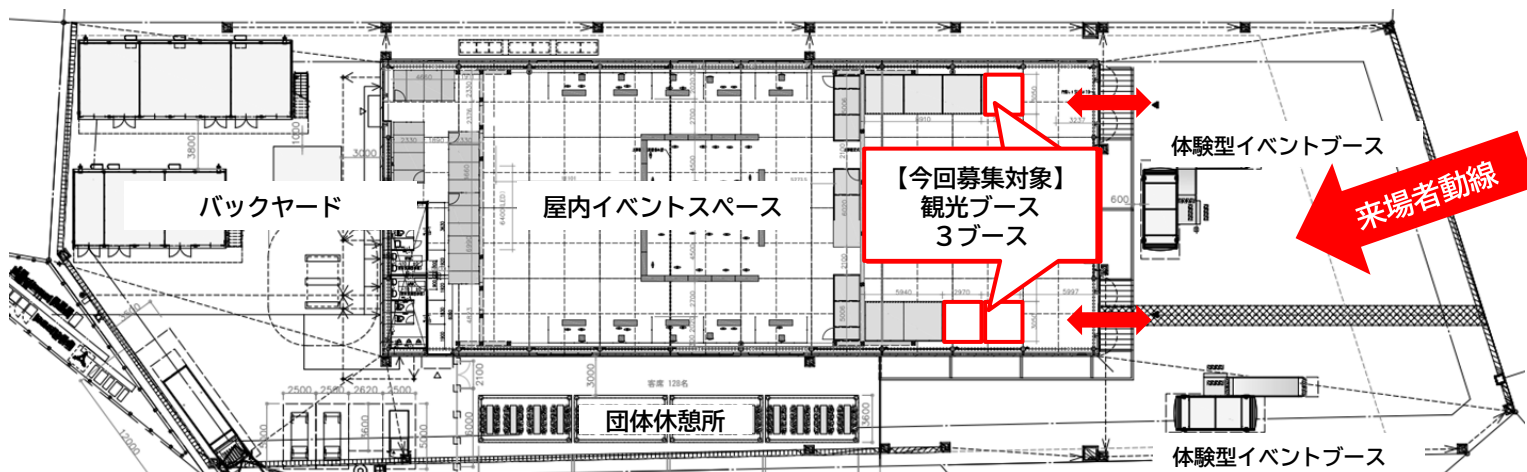
国内外を問わず、まつりや伝統工芸、芸能を一堂に集め、観覧・体験できる空間。各地のまつりや伝統文化に触れながら、みなさんが交流できる場を提供。この場所での体験を通し、各地への観光誘客に繋げることを目指している。

2. 会場概要

○「フェスティバル・ステーション」の施設位置



○施設内レイアウト（調整中）



※周囲のブースは、博覧会協会の連携先団体による観光関連展示や、オフィシャルグッズストア等の出展を予定

「観光ブース」への協賛出展について

1. 実施概要

○「観光ブース」コンセプト

国内外から多数の来場者が訪れるこの場所において、日本各地の魅力や観光の新たな価値を来場者に提供し、各地への観光誘客（人・地域間の繋がり）の創出に繋げる。

○募集単位

	「観光ブース」協賛出展			
出展資格	企業・団体などさまざまな主体が出展可能			
募集枠数	計3ブース×184日間			
出展期間	184日間（通期）	92日間	46日間	23日間
出展料(税抜)	3,000万円/ブース	1,600万円/ブース	900万円/ブース	500万円/ブース
その他	複数ブースの応募も可			
特典	本募集要項6ページに記載			

※応募内容を確認の上、博覧会協会にて採否を決定させていただきます。

※希望枠・日程を多く挙げていただけるほど、採択の可能性が高くなります。

※ブースの位置は、展示内容を考慮の上、博覧会協会にて決定します。

※全ての出展枠が埋まり次第、募集は終了します。

○展示内容イメージ（例）

- ・各地の（広域/特定地域）観光名所や地元の伝統品・特産品の魅力発信
- ・観光にまつわる環境保護や持続可能性に関する取り組みの紹介、アピール
- ・ターゲットを想定した観光関連の展示（鉄道、伝統工芸、ジャパンポップカルチャー等）
- ・スポーツツーリズム、ガストロノミーツーリズム等に関連した観光の紹介
- ・「未来の旅行」を感じさせる展示（宇宙旅行、新たな移動/宿泊形態など）
- ・観光DX推進による旅行者の利便性向上・周遊促進の取り組み紹介 など

○出展期間詳細

出展期間（設営・撤去を含む）				
①	184日間（通期）	4/13(日)	～	10/13(月)
②	92日間	4/13(日)	～	7/13(日)
③		7/14(月)	～	10/13(月)
④	46日間	4/13(日)	～	5/28(水)
⑤		5/29(木)	～	7/13(日)
⑥		7/14(月)	～	8/28(木)
⑦		8/29(金)	～	10/13(月)
⑧	23日間	4/13(日)	～	5/5(月)
⑨		5/6(火)	～	5/28(水)
⑩		5/29(木)	～	6/20(金)
⑪		6/21(土)	～	7/13(日)
⑫		7/14(月)	～	8/5(火)
⑬		8/6(水)	～	8/28(木)
⑭		8/29(金)	～	9/20(土)
⑮		9/21(日)	～	10/13(月)

(ブースイメージ)



2. 出展申込

(1) 内容

協賛者として、ブース出展していただきます。

【協賛額算出の考え方】

- ・4ページに記載の出展料（…①）に加え、「施設物品提供、無償貸与、役務提供の評価額（展示ブース制作・運営人件費等）」（…②）を合算した総額を協賛額とみなします。
- ・なお、出展料の金額と、展示ブース制作・運営人件費等の金額の比率は「6：4」とします。

(税抜)

	184日間（通期）	92日間	46日間	23日間
①出展料としての拠出額(60%)	3,000万円	1,600万円	900万円	500万円
②展示ブース制作・運営人件費等(40%)	2,000万円	1,067万円	600万円	333万円
協賛額計（①+②）	5,000万円	2,667万円	1,500万円	833万円

※②の金額を超える内装制作（展示ブース制作・運営人件費等）も可能です。
他方、②の金額を下回る場合、差額を出展料として追加拠出いただくこととなりますので、ご注意ください。

(2) 協賛特典

1. 呼称権

大阪・関西万博の呼称を、各参加メニューに応じて、貴社の製品・サービスの広告宣伝・販売促進に関連して使用する権利です。

例) ○○（協賛者名）は大阪・関西万博 催事パートナーです。

2. 名称表示権

主催者が企画する事業に資金や製品・技術等を提供することで、社名等を万博会場内の媒体・アイテムへ表示する権利です。

3. 社名掲載権

協会ホームページ、出版物等でご協賛企業・団体名を掲載いたします。

4. 万博公式ロゴマーク使用权

万博公式ロゴマーク、公式キャラクターを使用する権利です。

（商品への使用は除きます。）

(3) 申込について

○募集期間

2024年11月21日（木）～ 全ての出展枠が埋まるまで

※2024年12月20日（金）23時59分（日本時間）までの応募分は、選考の上、2025年1月中に採否を連絡予定。

○申込方法

後述の申込先宛に電子メールにて、以下3点を添付の上ご提出ください。

①出展申込提案書 [\(フォーマット\)](#)

②守秘義務誓約書 [\(フォーマット\)](#)

③暴力団排除条例誓約書 [\(フォーマット\)](#)

※①はPowerPointデータで、②③は記入・捺印したものをPDFデータに変換し、それぞれ添付ください。

これに加え、②③は以下の申込先宛に別途、原紙をご提出ください。

【申込先】

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎43階（受付）

（公社）2025年日本国際博覧会協会

イベント局 フェスティバル・ステーション「観光ブース」協賛出展事務局

Mail : festival-station@expo2025.or.jp

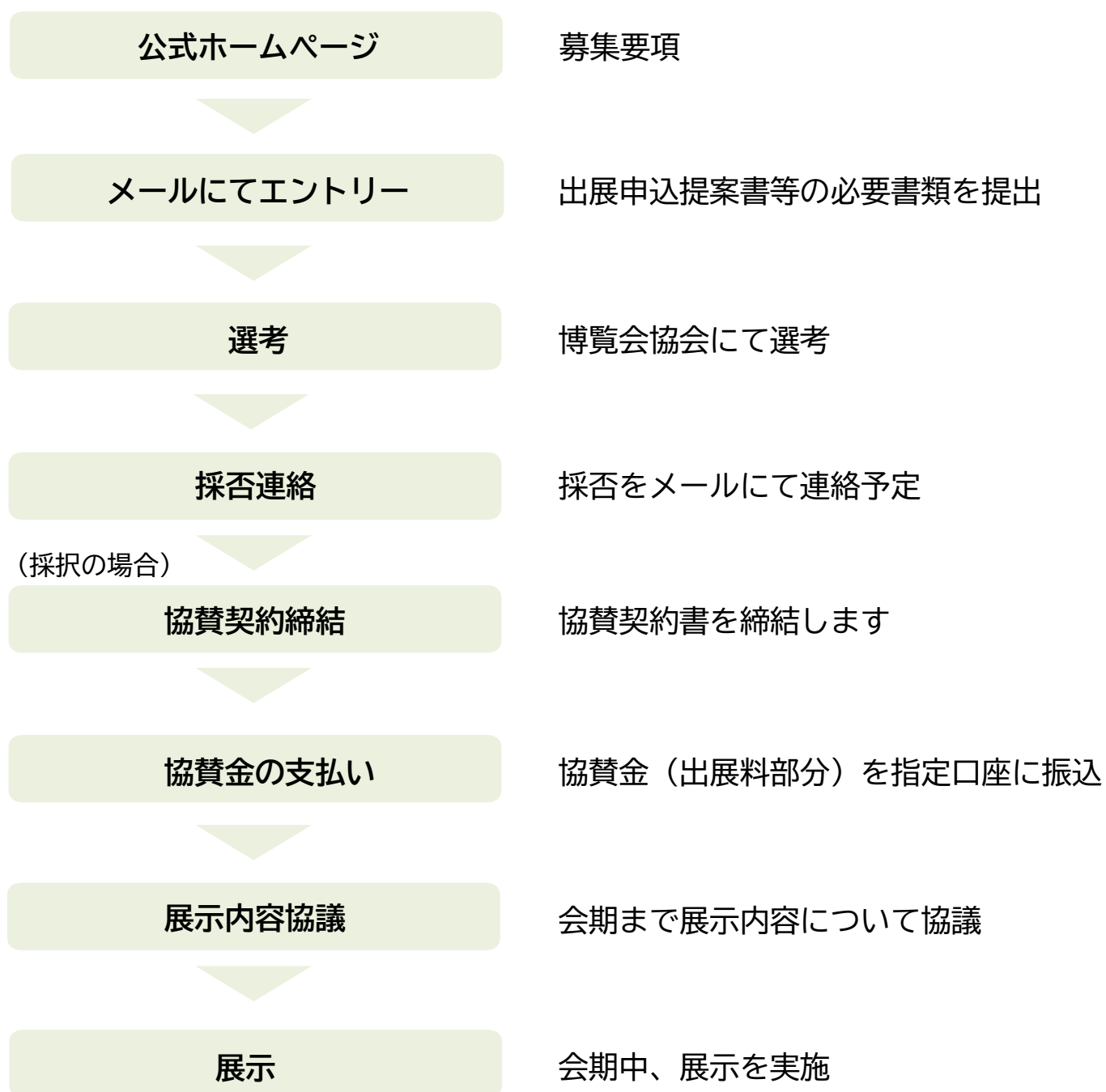
○出展内定後の手続きについて

・出展内定後、協賛契約書締結のご案内をいたします。

協賛契約書締結後には、別途、協賛金（出展料部分）の振込案内をいたします。

・出展開始まで、展示内容について適宜協議させていただきます。

(4) 応募フロー



出展に関する諸注意

1. 出展にあたって ※その他の詳細は、内定後に別途ご案内します。

○ブーススペース（1ブースあたり）

- ・ 内寸サイズ：2,890mm× 2,890mm ×高さ2,920mm ※装飾はブース内に収めること
- ・ 電源 : 100V 2口コンセント（計1,500W） ※追加の電気供給は不可
- ・ 通信環境 : 施設常設のインターネット回線が利用可能。
※大容量の通信に適した回線ではありません。詳細は別途ご案内予定

○ブース内での展示内容・商業活動について

- ・ 「過度な商業主義の防止」の観点から、商品・サービスのPRを主とした展示や、定期購買等の契約行為は不可としております。但し、展示内容を補完することを目的として、自社商品・サービスを扱うことは可とします。
- ・ 展示内容に関連（付随）した物販およびサンプリングは可とします。但し、内容については事前に博覧会協会と協議が必要です。
※物販を行う場合、売上額に対して別途ロイヤリティを徴収いたします。
- ・ 本施設では、飲食販売や試飲・試食提供は不可としております。但し、完全包装された飲食物（常温保存できるものに限る）かつ、持ち帰りを前提としたものについては販売・サンプル配布可とします。
（飲食物を販売する場合、別途、保健所への届出が必要になる場合があります）
- ・ 施設内「屋内イベントスペース」との間仕切りは天井から約2mが空いた状態であり、相互に音の干渉があるため、大きな音の鳴る展示はご遠慮ください。

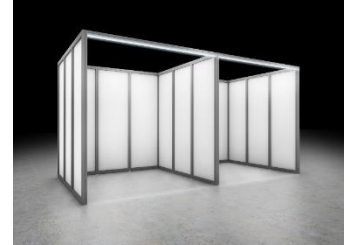
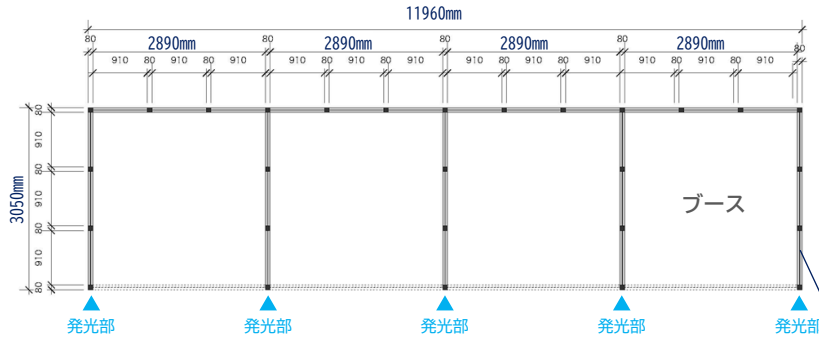
○その他禁止事項

- ・ 実施内容について、公序良俗に反する内容、法律・条約等に違反する内容
- ・ 警備上問題があると思われる内容
- ・ 特定の国、団体、企業に対しての誹謗や中傷
- ・ 来場者や施設などに危険が及ぶと思われる内容
- ・ 応募企画から極端に逸脱する内容
- ・ 上記に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められる内容

2. 装飾規定

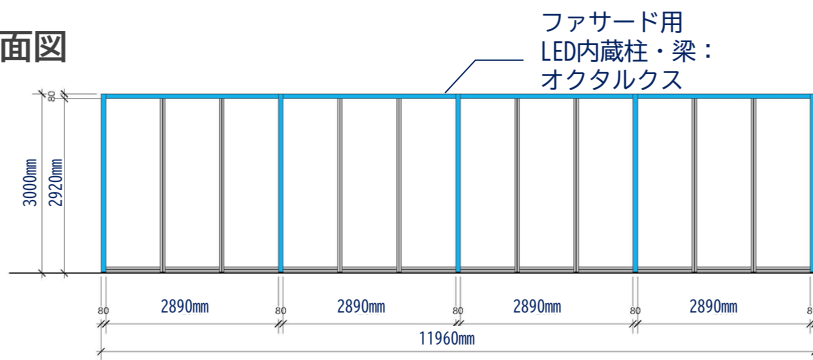
※記載内容は現時点の計画です。今後変更する場合がございます。

平面図

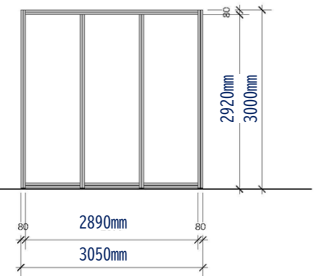


システム壁：
マキシマ

立面図



側面図



イメージ図



ファサード用
LED内蔵柱・梁：
オクトルクス

内部へ来場者をいれる場合
車椅子がアクセス・方向転換
できる通路を確保 Φ1.5m

内装の造作は
2,890mm×2,890mm×高さ2,920mm以内に
収めること

スポット照明：2灯/ブース

コンセント100V 2口
電気容量計1,500W/ブース
※追加の電気供給不可

※画像はイメージです。
※ファサード用LEDの色は変更することはできません。
※複数ブースを使用する場合は、LED内蔵柱・梁を残し、間仕切壁の
取外しは可能です。(通期出展(184日間)以外の場合、出展期間
中に施設管理者による施工のための時間を確保いただきます)
※通期出展に限り、スペース渡しもご相談可能です。
※設置物や外観は仕様変更の可能性がございます。

床：長尺シート
(館内同仕様)

3. 名称表示ルール ※6ページ「名称表示権」（協賛特典）補足

展示エリアにおける出展者名の表示は、以下に従って出展者自身で作成・掲出してください。

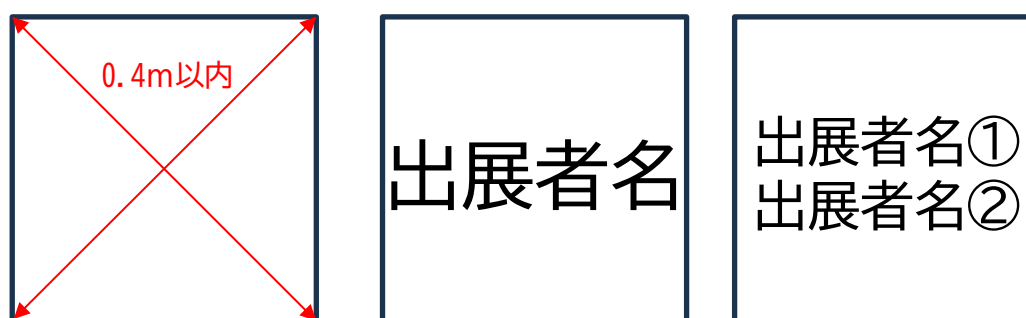
※事前に事務局にて確認させていただく予定です

【企業看板】

○社名の入った制作物は、展示ブース内の1箇所(対角線0.4m以内)のみ掲出が可能です。(複数ブースの場合も同様)

○出展者ロゴ・社名どちらも掲載が可能です。

○複数社でのご参加の場合は、枠内(対角線0.4m以内)で複数社表示可能です。



○注意：商品名・ブランド名の記載は不可となります。

※企業名と商品名が同一の場合は企業名として表示は可とします。

○複数ブースで出展する場合、ブース分の枚数の看板を掲出することが可能です。ただし、1枚あたりのサイズは規定に則るものとし、1ブースあたり1枚までの掲出とします。

4. 暴力団排除の推進

暴力団、暴力団員（又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者）、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団をはじめ、テロリズムその他の犯罪行為を行うおそれがある団体の構成員又はテロリスト等（疑いがある場合を含みます。）その他これらに準ずる者の応募。グループでの応募の場合、この条件はすべてのメンバーに適用されます。審査の過程で、反社会的勢力等からの応募であると判明した場合には、応募を無効とします。

5. 規則の遵守について

○火気について

会場内での裸火の使用及び危険物品の持ち込みは、基本的に禁止となっております。演出上でやむを得ず使用のご希望がある場合は、予め協議の上、各催事実施者から直接、管轄消防署（此花消防署）へ裸火等の使用及び危険物品の持ち込みの許可申請をご提出いただき、許可が得られれば規定の範囲内でのみ使用が認められます。

○環境への配慮について

音響設備・騒音レベル・照明器具・照明方法等については、環境保全を目的とした制約がありますので、環境影響評価上の環境配慮事項を遵守していただきます。

○持続可能性の取り組み

法令の遵守、環境・人権・労働・公正な事業慣行や地域経済への配慮など幅広い持続可能性の確保に向けた取り組みを推進するとともに、広く社会に持続可能性を重視する姿勢が定着するよう働きかけるようにしてください。

開催者が定める「[持続可能性に配慮した調達コード](#)」を遵守してください。

○多言語対応について

大阪・関西万博では全ての来場者・関係者が「言葉の壁」を感じることなく、様々な展示・イベントなど、世界の英知が集結したこの大阪・関西万博を快適に過ごせるよう多言語ガイドラインを定めます。公演内容または公演概要などを表記をする場合は「日本語」と「英語」の二言語対応を基本原則としながらも、その他言語においては多言語対応スタッフによるオペレーションやICT技術等を活用することで、「誰一人取り残さない」、「アクセシブルでインクルーシブな博覧会」をめざします。

6. 個人情報の取り扱いについて

応募者の個人情報については、応募や選考、催事実施に関するご連絡その他審査事務に必要な範囲のみで使用いたします。また、当協会やBIE（博覧会国際事務局）、審査委員会に必要な範囲で提供することがあります。その他については当協会の[プライバシーポリシー](#)に同意いただきます。

※その他の詳細は、内定後に別途ご案内します。